「赤ちゃんハイハイレース町長杯 in リフノス」

1月14日(土)に開催したハイハイレースには22名の赤ちゃん達が参加し、3メートルの距離をどれだけ速く保護者の待つゴールまで辿り着くかを競いました。個性溢れる赤ちゃん達の奮闘の様子とプロのアナウンサーによる見事な実況に、会場は終始笑い声と温かい空気に包まれていました。

また、新春もちつき会も行われ、先着150名の方々にお振舞餅を配付し、杵と臼の展示も行いました。

(第1位　たうら さとの ちゃん)

町長コラム ベア・パル

春本番

ある日のNHKワールドのトップニュースは「岸田、バイデン会談」「今後のロシア情勢」「利府町赤ちゃんハイハイレース」と大きな見出しが出ていました。世の中の暗い世相を反映してかリフノスで開催された「赤ちゃんハイハイレース町長杯 in リフノス」がとても「明るい」ニュースとして全国、そして世界へ配信されました。当初お正月関連の取材が立て込んでいて利府町に取材に行くのは難しいと伝えられておりましたが、NHKさんが取材クルーを用意、大きく報道をしていただきました。お陰様で「赤ちゃんのニュース、山手線内でやってたよ」等、続々お知らせが入るのでした。赤ちゃんは世界を席巻する力があります。子宝とはよく言ったものですね。

またNHKラジオの長寿番組「民謡をどうぞ」の公開収録がリフノスで催されました。民謡という言葉からちょっと保守的なイメージを連想いたしましたが、当日は「民謡」の枠を超え、世界的パフォーマー、ヒューマンビートボクサーTATSUYAさん(斯界(しかい)で世界一)と利府町観光大使柴田雅人さんの夢の競演が繰り広げられ、仙台市や他の大きな都市ではなく、利府町内で世界一同士の演奏を耳にすることができました。感動です。おそらく当日観覧された方々も驚いたのではないかと思います。伝統が革新的に変化をしている現場を目撃したのです。

世界で最も車を販売しているトヨタ自動車㈱が電撃的に社長交代を発表しました。自称「車屋」の豊田章男社長からモビリティカンパニー、そしてその先の未来を見据えた体制構築を期待され、新社長として佐藤恒治氏が迎えられました。佐藤新社長は昨年の5月にリフノスをメイン会場として開催された「TGRラリーチャレンジ in 利府」にもご臨席いただいており、町の魅力を余すことなく経験していただいたおひとりでしたので、私たちにとってもこの上なくうれしい一報でした。7月に開催される第二回ラリー大会にも出席していただきたいと思っております。

いずれも文化交流センター「リフノス」を舞台に数々のドラマが生まれました。災後の文化創造を掲げる町には、いよいよ春本番、弥生の始まりを予感させます。ものの本には弥生は「草木が生い茂るさま、陽光とやわらかな春雨によって多くの植物が萌え出ずる」時季とあります。暗澹(あんたん)たる世の中に目を奪われる前に目の前の「喜び」を大事にしたいと思います。

利府町長　熊谷(ゆたか) 大